

生産、出荷指数 とともに２ヶ月連続の低下

1 概 要

平成１７年５月の埼玉県鉱工業指数（平成１６年年間補正済、X-12-ARIMAによる季節調整済、平成１２年平均＝１００）は、前月と比べ、生産、出荷、在庫が低下し、在庫率は上昇した。

また、前年同月比については、生産と出荷が低下し、在庫と在庫率は上昇した。

	埼 玉 県			全 国		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)
生 産	84.5	3.8	4.2	99.6	2.8	0.3
出 荷	90.9	0.4	4.1	101.7	3.0	0.6
在 庫	112.5	1.1	3.3	92.4	0.1	2.8
在 庫 率	149.5	8.2	10.3	100.2	3.0	3.4

注１ 前年同月比は原指数による。

2 業種別動向

生 産・・・輸送機械工業、電気機械工業など１９業種中８業種が上昇し、化学工業、食料品工業など１０業種が低下した。繊維工業は変わらなかった。

出 荷・・・輸送機械工業、電気機械工業など１９業種中５業種が上昇し、化学工業、一般機械工業など１４業種が低下した。

在 庫・・・一般機械工業、家具工業など１９業種中７業種が上昇し、輸送機械工業、プラスチック製品工業など１２業種が低下した。

3 財別動向

生 産・・・最終需要財 4.3%減
 投資財 2.0%増（資本財 5.5%増 建設財 7.5%減）
 消費財 7.1%減（耐久消費財 3.4%増 非耐久消費財 11.1%減）
 生 産 財 2.0%減（鉱工業用 2.0%減 その他用 1.0%減）
 出 荷・・・最終需要財 1.3%増
 投資財 4.0%増（資本財 6.5%増 建設財 0.8%減）
 消費財 1.8%減（耐久消費財 6.5%増 非耐久消費財 10.8%減）
 生 産 財 2.5%減（鉱工業用 2.4%減 その他用 7.4%減）
 在 庫・・・最終需要財 7.6%減
 投資財 5.6%減（資本財 5.4%減 建設財 4.0%減）
 消費財 8.9%減（耐久消費財 11.9%減 非耐久消費財 1.3%増）
 生 産 財 2.6%増（鉱工業用 2.8%増 その他用 5.6%減）

4 上昇・低下に寄与した業種及び品目

(1) 生 産： 8 業種が上昇、 1 0 業種が低下、 1 業種は変わらず

上昇した主な業種	輸送機械工業	9.3% (1.2%)	乗用車
	電気機械工業	3.5% (0.5%)	端末装置
低下した主な業種	化学工業	11.9%(2.6%)	医薬品
	食料品工業	8.7%(0.7%)	ビスケット
上昇した主な品目	乗用車 端末装置 コンベア		
低下した主な品目	医薬品 フラットパネル・ディスプレイ製造装置 ビスケット		

(2) 出 荷： 5 業種が上昇、 1 4 業種が低下

上昇した主な業種	輸送機械工業	7.4% (2.1%)	乗用車
	電気機械工業	4.3% (0.7%)	端末装置
低下した主な業種	化学工業	11.6%(1.6%)	医薬品
	一般機械工業	5.0%(0.5%)	フラットパネル・ディスプレイ製造装置
上昇した主な品目	乗用車 端末装置 コンベア		
低下した主な品目	医薬品 フラットパネル・ディスプレイ製造装置 けん引車		

(3) 在 庫： 7 業種が上昇、 1 2 業種が低下

上昇した主な業種	一般機械工業	1.2% (0.3%)	はん用内燃機関
	家具工業	2.5% (0.1%)	金属製保管庫類
低下した主な業種	輸送機械工業	5.7%(0.4%)	乗用車
	プラスチック製品工業	2.7%(0.2%)	プラスチック製建材
上昇した主な品目	はん用内燃機関 普通トラック モス型半導体集積回路		
低下した主な品目	カーステレオ 乗用車 プラスチック製建材		

注 1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鉱工業総合、製造工業総合、その他工業総合
公益事業を数えていない。

2) 数字は対前月比。() 内は寄与度。

- 埼玉県鉱工業総合指数の推移 -

(平成12年平均 = 100 季調済)

